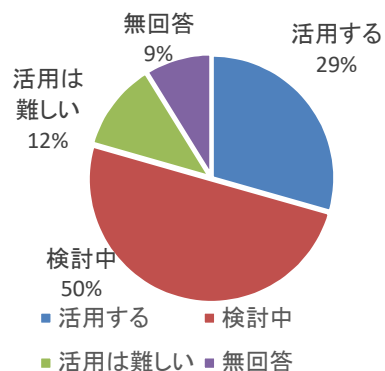


令和2年度第1回土浦市在宅医療介護連携多職種連携研修会(つちうLabo) 令和2年8月25日(火)

情報共有ツールに関するアンケート結果: 回答 34名/36名出席 (回答率94%)

1 今後、ICTツール「電子@連絡帳」を活用しようと考えていますか？

1 今後、電子@連絡帳の活用を考えているか？

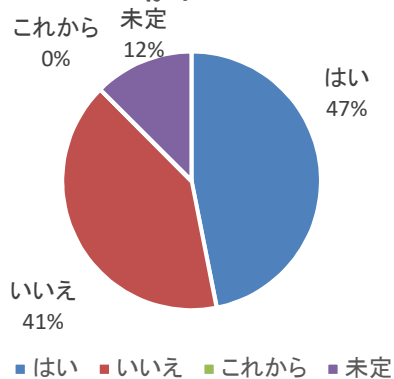


「検討中」「活用は難しい」と回答された方のうち、理由(課題等)について

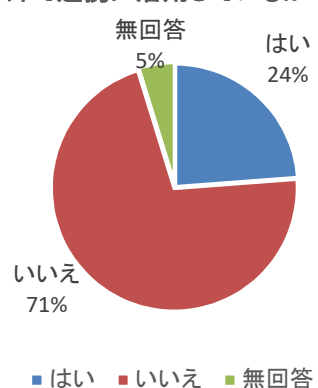
- ・PCの操作が高齢者だけの家族では難しい。どのような時にどこに誰が利用したらいいのか活用方法がわからない。
- ・今回初めて知ったので今後検討したいと思います。
- ・事例のように多職種の方が集合するのはなかなか難しいと思う。
- ・タブレットなどの端末がない
- ・始め方がわからない。
- ・勉強中
- ・利用者の理解が得られにくい
- ・利用方法がわからない
- ・利用方法を再確認し再検討します

2 電子@連絡帳の施設登録はお済みですか？

2 施設登録はお済みですか？



2-(1)「はい」のうち、所属内外で連携に活用しているか？



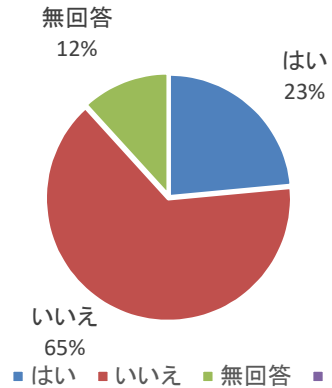
2-(1)「はい」以外を選択された方

活用するための課題等について

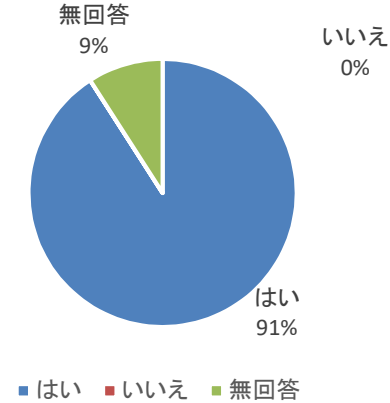
- ・症例を決めて活用するのか…。パソコンが数台あり、どの端末を使用するか具体的方針が決まっていない。
- ・所属内の医師、NSを登録したいがメールアドレスの重複ができない為、運用しにくい。アドレスの重複は可能にならないか？
- ・接続がうまくいかず時間がかかるときは？
- ・操作が難しそう
- ・まだよくわかりません

3 在宅ケア連携手帳(在宅版)を活用されていますか？

3 在宅ケア連携手帳を活用しているか？



3-1) 今後も活用していきますか？



「はい」と回答した方

活用件数	継続して活用するために改善・追加した方が良い点
・10件	
・延べ10件	
・30～40件	ノートがバラバラなのは一本化していくことに苦慮する。
・3件	
・2件	
・1件…2名	既に導入されていた利用者宅への訪問指示で活用している。
・記載なし…3名	
不明件	訪問診療でDrが電子カルテと手帳に記載するのが面倒な部分であると感じた。内容は良いので継続したい。

「いいえ」と回答した方, 活用するために必要なこと

- ・はじめて知りました。
- ・各現場へ行っての説明, 要望したい。
- ・多職種・患者へのアピール。
- ・多職種のサービスが入っているところは活用して情報の共有ができるが, デイだけとか家族も記入するのに協力的でなかったりすると難しい。
- ・以前使っていた。(独居の方に)(インシュリン使用で2つの施設から訪看さんが毎日来ていた)。ケースにより有効だと思われる。
- ・継続していくのが難しい。
- ・どのような方が対象か, 開始のタイミングが分かるといいと思います。
- ・まだ存在も知られていないケースが多い。今後は活用していきたい。

4 急変時の対応シートについて、利用者に案内をしていますか？

4 急変時対応シートを利用者に案内していますか？

